

1・アンケート結果

■目的

アンケート調査により、四季彩の杜エリアを訪れる施設利用者に対し、利用者ニーズ（求める機能や設備や草花へのかかわり方）とともに利用状況、エリアの知名度を把握します。一方、四季彩の杜エリアを訪れたことのない人に対しては、認知度の把握とともにターゲットの利用者ニーズや訪問の動機付けとなるようなコンテンツ（楽しみ方やイベント）に繋がる意見を抽出します。それぞれの意見を踏まえ、計画の基本方針やエリアコンセプト等の検討に反映します。

1-1 施設利用者

■施設利用者アンケート概要

現地／WEB・施設利用者アンケート概要

	現地	WEB
調査期間	2022年7月9日(土)～ 7月18日(月・祝) (10日間)	2022年7月11日(月)～ 7月15日(金) (5日間)
調査対象	四季彩の杜エリアの施設利用者	WEB調査会社の登録モニター（四季彩の杜を利用したことがある方）
調査地点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 薬師池公園</li> <li>● 西園</li> <li>● リス園</li> <li>● ダリア園</li> <li>● 七国山ファーマーズセンター</li> <li>● ふるさと農具館</li> <li>● ぼたん園</li> <li>● 七国山緑地保全地域</li> </ul>	
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月9日は調査員を調査地点に配置し、利用者へ聞き取りやアンケートの回答を促した。</li> <li>・それ以外の期間は、施設への回答QRコードの掲示や施設係員の案内により施設利用者に回答を求めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBアンケート会社から登録モニターへアンケートを配信</li> </ul>
回答数	344	532

## 【回答者属性】

### Q 1. お住まい

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
1町田市	13	105	16	6	6	1	1	2	121	271	30.9%
2相模原市	1	26	5	3	2				103	140	16.0%
3横浜市	6	11	7	4	2				172	202	23.1%
4川崎市		10	4	1	2				81	98	11.2%
5八王子市		5		1					46	52	5.9%
6多摩市	3	12	1					1	2	19	2.2%
7稲城市		2	2	2					7	13	1.5%
8その他	11	31	19	16	4					81	9.2%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

### Q 2. 性別

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
1男性	14	64	26	13	8			2	257	384	43.8%
2女性	20	133	26	20	7	1	1	1	275	484	55.3%
不明		5	2		1					8	0.9%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

### Q 3. 年齢

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
～19歳		28	2						12	42	4.8%
20～29歳		10	4	1					89	104	11.9%
30～39歳	3	19	18						102	142	16.2%
40～49歳	5	35	19	4					103	166	18.9%
50～59歳	6	48	5	10	3			1	103	176	20.1%
60～69歳	5	23	6	9	6		1	1	103	154	17.6%
70歳以上	15	36		9	7	1		1	20	69	7.9%
不明		3								3	2.6%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

## 【今回の来訪について】

Q 4. この場所への訪問頻度はどの程度ですか？

現地の回答としては「ほぼ毎日」、「週に1回以上」、「月に1回以上」と回答した方が多くいた。

年1回以上訪問のあるリピーターは54%、それぞれの施設について固定の利用者を一定数有しているが46%はこれからリピーターに取り込める層であるため拡大の余地は大きい。さらにターゲットに合致する方向性を明確にし、リピーター層の拡大を図る。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
1ほぼ毎日	4	4	2		3			1	10	24	2.7%
2週に1回以上	13	65	20	11	1				12	122	13.9%
3月に1回以上	8	48	22	14	9				34	135	15.4%
4年に数回	5	66	2		1			1	113	188	21.5%
5年に1回以下	2	16	1		2	1	1	1	181	205	23.4%
6はじめて訪問した	2	3	7	8					182	202	23.1%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

Q 5. どなたといらっしゃいましたか？

「家族（大人のみ）」、「家族（子どもと一緒に）」と回答した方が全体の約6割だった。リス園は特に、子どもと一緒に訪れる方が多かった。

これらターゲット層のニーズと合致する施設を目指し、施設の方向性や事業を検討していく。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
1一人	8	46	5	4	2		1	2	62	130	14.8%
2友人・知人	3	27	5	8	4				88	135	15.4%
3カップル	2	8	4	6	1				54	75	8.6%
4家族（大人のみ）	16	55	3	13	7	1		1	128	224	25.6%
5家族（子供と一緒に）	4	45	34	1					177	261	29.8%
6団体で（学校、職場等）	1	9							11	21	2.4%
7その他		3		1	2				0	6	0.7%
不明		9	3						12	24	2.7%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

## 【施設を利用した感想について】

Q 6. この場所や周辺にあるとよい、あるいはもっと充実してほしい設備や機能はありますか？（複数回答）

全体では、「屋内の休めるところ（カフェ等）」や「食事ができるところ（レストラン等）」、「屋外の休めるところ（ベンチ等）」の割合が高かった。西園やリス園では、「自然を生かしたアトラクション（フォレストアドベンチャー等）」、ダリア園では、「写真撮影スポット」の要望も多い傾向であった。

回答上位のニーズが高い設備や機能を優先的に検討していく。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合※
1屋外の休めるところ（ベンチ等）	12	72	11	13	8				235	351	40.1%
2屋内の休めるところ（カフェ等）	9	97	26	11	4		1	1	245	394	45.0%
3食事ができるところ（レストラン等）	10	71	22	8	6			1	218	336	38.4%
4お土産や地場産品を購入できる場所	3	48	8	7	5				139	210	24.0%
5自然を生かしたアトラクション（フォレストアドベンチャー等）	2	74	19	2	3			1	96	197	22.5%
6子供を中心とした遊具や遊び場	1	46	15	1	2		1		111	177	20.2%
7写真撮影スポット		26	4	12	1	1			80	124	14.2%
8ピクニック・バーベキューができる場所		43	12		3		1	1	63	123	14.0%
9移動手段の確保（電動キックボード、小型バス等）	3	24	2	4	1				34	68	7.8%
10その他	9	18	5	3	2				23	60	6.8%

※回答者876人に対する割合

Q7. この場所や周辺でどのようなイベントを求めますか？（複数回答）

全体では、「ファーマーズマーケット（地場製品の販売会等）」、「小動物とのふれあいイベント」、「草花の自然観察会」の割合が高かった。「小動物とのふれあいイベント」は西園、リス園利用者の回答が多く、「草花の自然観察会」は薬師池公園、ダリア園、ぼたん園利用者の回答として多い傾向であった。

回答上位のニーズが高いイベントの定期的な実施等、施設運営者と協力して検討を進める。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合※
1野鳥や草花の写真撮影会	11	45	3	13	3	1		1	101	178	20.3%
2草花の自然観察会	14	62	2	16	10	1		2	155	262	29.9%
3小動物とのふれあいイベント	1	71	44		1		1		253	371	42.4%
4農作物の収穫イベント	1	72	19	5	3		1		142	243	27.7%
5ファーマーズマーケット（地場製品の販売会等）	13	92	19	16	6				232	378	43.2%
6乗り物の体験会（電動キックボード等）	2	35	7	2	1		1		76	124	14.2%
7その他		9	1						19	29	3.3%

※回答者876人に対する割合

Q8. 町田薬師池公園四季彩の杜という名称を以前からご存じでしたか？

「以前から知っていた」と回答した方が全体の約5割である一方で、それ以外の方は名称を「このアンケートで知った」と回答している。

四季彩の杜という名称の知名度向上のため、情報発信方を引き続き検討していく。特に来訪者に対しては、エリア一体として捉えられるように案内などによる情報発信が必要であると考えます。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合
1以前から知っていた	20	152	23	28	11		1	3	219	457	52.2%
2このアンケートで知った	14	45	29	5	4				313	410	46.8%
不明		5	2		1	1				9	1.0%
合計	34	202	54	33	16	1	1	3	532	876	100%

Q 9. 四季彩の杜は、四季折々の草花が楽しめる公園です。草花にどのような楽しみ方を求めますか？（複数回答）

（現地利用者のみ実施）

全体では、「草花を鑑賞したい」、「草花を撮影したい」、「草花や地場産品の商品を使いたい、食べたい」の割合が高かった。

「草花を鑑賞したい」、「草花を撮影したい」は、現在の施設でも可能であるが、鑑賞や撮影をより楽しめる空間となるよう「設備や機能」、「イベント」を検討していく。「草花や地場産品の商品を使いたい、食べたい」は、現在の施設においては提供があまりないので「設備や機能」、「イベント」を検討する際の視点とする。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合※
1草花を鑑賞したい	27	120	29	27	13	1		2		219	63.7%
2草花を撮影したい	13	64	16	17	4			2		116	33.7%
3観察や案内を通して学びを深めたい	4	48	10	4	5		1	1		73	21.2%
4農業体験をしたい	3	46	13		1					63	18.3%
5購入して、家で鑑賞や育てたい	2	49	5	7	2		1			66	19.2%
6草花や地場産品の商品を使いたい、食べたい	3	58	16	7	5					89	25.9%
7草花や地場産品でものを作りたい		29	6		1					36	10.5%
8草花や地場産品で料理をしたい	1	46	9	3	3		1			63	18.3%
9その他		1			1					2	0.6%

※回答者344人に対する割合

Q 10. ほかに利用する（した）場所はありますか？（複数回答）

（現地利用者のみ実施）

約6割の方は「薬師池公園」、約5割の方は「リス園」を訪問しており、回答者のうち半数以上は調査地点の施設に加え、もう1施設を利用している状況であった。

さらに、多くの方にいろいろな場所に足を運んでもらえるように情報提供の方法等を検討していく。

回答	1薬師池公園	2西園	3町田リス園	4ダリア園	5ぼたん園	6FC	7ふるさと	8七国山緑地	9WEB利用者	合計	割合※
1薬師池公園		144	24	23	11	1	1	3		220	64.0%
2西園			5	12	8		1	2		106	30.8%
3町田リス園	12	103		7	7		1	2		170	49.4%
4ダリア園	8	70	4		10	1	1	3		113	32.8%
5ぼたん園	10	57	6	12		1	1	3		100	29.1%
6ファーマーズセンター	3	38	1	3	3			3		51	14.8%
7ふるさと農具館	3	22			3	1		1		31	9.0%
8七国山緑地	5	36			7	1				51	14.8%

※回答者344人に対する割合

Q 1 1. その他、お気づきの点があればご記入ください。

(現地利用者のみ実施)

回答を分類すると、現状を維持してほしい等現状に対して評価する意見やが多くあったが、バスや駐車場、サイン等への「交通・案内の充実」やベンチ、レストラン等の「休憩施設の設置」への意見が多くあった。

交通対策等の対応を検討する。既存施設については現状の良さを継承しつつ、新たなニーズへの対応が必要。

回答分類	合計
現状を評価	26
交通・案内の充実	10
休憩施設等の設置	10
草花等をより充実	5
トイレの設置	4

## 1-2 施設未利用者

### ■施設未利用者アンケート概要

WEB・施設未利用者アンケート概要

調査期間	2022年7月11日(月)～7月15日(金) (5日間)
調査対象	WEB調査会社の登録モニター（四季彩の杜を利用したことがない方）
調査方法	・WEBアンケート会社から登録モニターへアンケートを配信
回答数	540



## 【回答者属性】

### Q 1. お住まい

回答	合計	割合
1 町田市	20	3.7%
2 相模原市	37	6.9%
3 横浜市	316	58.5%
4 川崎市	118	21.9%
5 八王子市	37	6.9%
6 多摩市	1	0.2%
7 稲城市	11	1.9%
8 その他	0	0.0%
合計	540	100%

### Q 2. 性別

回答	合計	割合
1 男性	269	49.8%
2 女性	270	50.0%
3 その他	1	0.2%
合計	540	100%

### Q 3. 年齢

回答	合計	割合
1 ~19歳	20	3.7%
2 20~29歳	100	18.5%
3 30~39歳	100	18.5%
4 40~49歳	100	18.5%
5 50~59歳	100	18.5%
6 60~69歳	100	18.5%
7 70~79歳	20	3.7%
8 80歳以上	0	0.0%
合計	540	100%

※端数処理上、合計は100%にならない。

## 【公園全般について】

Q 4. 町田薬師池公園四季彩の杜あるいは、以下の施設※いずれかを知っていますか？

回答	合計	割合
1 知っている。行ったことがある。	0	0.0%
2 知っているが、行ったことはない。	119	22.0%
3 知らない。	421	78.0%
合計	540	100%

※薬師池公園、西園、リス園、ダリア園、七国山ファーマーズセンター、ふるさと農具館、ぼたん園、七国山緑地保全地域

Q 5. 公園にはよく行きますか？

「よく行く」と回答した方は9.6%、「たまに行く」と「あまり行かない」と回答した方は93.4%であった。

回答	合計	割合
1 よく行く	52	9.6%
2 たまに行く	208	38.5%
3 あまり行かない	280	51.9%
合計	540	100%

Q 6\_1. どのようなことを求めて公園によくいきますか？（Q 5で公園に「よく行く」と回答）（複数回答）

公園によく行く方は、「四季折々の自然が体験できる」、「子どもが遊具等で遊べる」と回答した方が多かった。

回答	合計	割合※
1 四季折々の自然を体感できる	29	55.8%
2 食事を楽しめる（カフェ、出店等）	8	15.4%
3 綺麗な写真を撮影できる	11	21.2%
4 農業体験ができる	3	5.8%
5 子どもが遊具等で遊べる	20	38.5%
6 自然体験施設がある（動物園、植物園、学習館）	6	11.5%
7 自然の中でアウトドア活動ができる	9	17.3%
8 運動など体を動かせる	14	26.9%
9 祭りやイベントがある	3	5.8%
10 その他	6	11.5%

※回答者52人に対する割合

Q 6\_2. どのような公園なら行きたいと思いますか？（Q 5で「たまに行く」「あまり行かない」と回答）（複数回答）

公園に「たまに行く」、「あまり行かない」と回答した方は、「四季折々の自然が体験できる」、「食事を楽しめる」、「運動など体を動かせる」と回答した方が多かった。

回答	合計	割合※
1 四季折々の自然を体感できる	287	58.8%
2 食事を楽しめる（カフェ、出店等）	153	31.4%
3 綺麗な写真を撮影できる	105	21.5%
4 農業体験ができる	18	3.7%
5 子どもが遊具等で遊べる	55	11.3%
6 自然体験施設がある（動物園、植物園、学習館）	93	19.1%
7 自然の中でアウトドア活動ができる	61	12.5%
8 運動など体を動かせる	117	24.0%
9 祭りやイベントがある	109	22.3%
10 その他	20	4.1%

※回答者488人に対する割合

両者共通の「四季折々の自然が体験できる」については、四季彩の杜エリアの強みである花や景観といった資源の活用方法が重要となります。

現在公園によく行く層が求めるニーズである、「子どもが遊具等で遊べる」機能は四季彩の杜には少ないので、同様の機能の導入しアピールすることで周辺のユーザーへのアピールポイントとなります。効果は、比較的短時間で現れると考えられますが、現在の公園ユーザーであるため、周辺施設と顧客の取り合いになる恐れがあります。周辺との差別化を図るための要素が重要であり、周辺施設にはない「動物と触れ合える」というのは四季彩の杜の強みです。

また、現在公園にはあまり行かない層にも「食事が楽しめる」、「運動など体を動かせる」機能を充実することで来訪の動機となる可能性があります。それらの導入により新たなユーザーの掘り起こしによる四季彩の杜の顧客を開拓することが可能となります。ターゲットに適する具体的な機能は、実際に取組を実行し、うまくいった好事例を展開していくことが有効な手法です。例えば、四季彩の杜の西園は、広域から多様な人が集まる好事例と言え、それらを四季彩の杜のエリアに展開していくことで、エリア全体として新しいニーズにこたえられる空間となる可能性があります。

## 【四季彩の杜について】

Q 7. 四季彩の杜は、四季折々の草花が楽しめる公園です。草花にどのような楽しみ方を求めますか？（複数回答）

「草花を鑑賞したい」が65.7%、「草花を撮影したい」が22.2%と割合が高かった。

「草花を鑑賞したい」、「草花を撮影したい」は、現在の施設でも可能であるが、鑑賞や撮影をより楽しめる空間となるよう「設備や機能」、「イベント」を検討していく。

回答	合計	割合※
1 草花を鑑賞したい。	355	65.7%
2 草花を撮影したい。	120	22.2%
3 観察や案内を通して学びを深めたい	56	10.4%
4 農業体験をしたい。	45	8.3%
5 購入して、家で鑑賞や育てたい	44	8.1%
6 草花や地産品の商品を使いたい、食べたい	70	13.0%
7 草花や地場産品でものを作りたい	20	3.7%
8 草花や地場産品で料理をしたい	72	13.3%
9 その他	19	3.5%

※回答者540人に対する割合

Q 8. どのようなイベントを求めますか？（複数回答）

「ファーマーズマーケット（地場産品の販売会等）」、「小動物とのふれあいイベント」、「草花の自然観察会」の割合が高かった。

回答上位のニーズが高いイベントの定期的な実施等、施設運営者と協力して検討を進める。

回答	合計	割合※
1 野鳥や草花の写真撮影会	73	13.5%
2 草花を自然観察会	163	30.2%
3 小動物とのふれあいイベント	164	30.4%
4 農作物の収穫イベント	93	17.2%
5 ファーマーズマーケット（地場産品の販売会等）	208	38.5%
6 乗り物の体験会（電動キックボード等）	112	20.7%
7 その他	26	4.8%

※回答者540人に対する割合

Q 9. 町田薬師池公園四季彩の杜という名称をご存じでしたか？

ほとんどの方は名称を「このアンケートで知った」と回答している。

四季彩の杜という名称の知名度向上のため、情報発信方策を引き続き検討していく。

回答	合計	割合
1 以前から知っていた。	16	3.0%
2 このアンケートで知った。	524	97.0%
合計	540	100%

## 2. 計画の策定体制及び検討内容

本計画の策定にあたっては、市民等の意見を聴取するため、町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画改定検討委員会（※1）を設置するとともに、庁内で連携した検討を進めるため、町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画改定庁内検討会（※2）を設置しました。

また、施設利用者へのアンケート調査や潜在的ニーズを把握するためのWEBアンケート調査、市民意見募集、四季彩の杜関係施設へのヒアリング等を行い、ニーズの把握や意見交換をしながら計画を策定しました。

※1 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画改定検討委員会

No	区分	氏名	所属等
1	学識経験者	かわはら すすむ	東京都立大学 都市環境学部観光科学科 教授
		川原 晋	
2		てらだ とおる	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授
		寺田 徹	
3		いしい ひでゆき	武蔵野美術大学 造形学部建築学科 講師
		石井 秀幸	
4	町内会自治会代表	なかむら きよひこ	町田市町内会・自治会連合会の代表
		仲村 清彦	
5		きくやま せいや	町田市町内会・自治会連合会の代表
		菊山 聖哉	
6		こしみず じゅん	町田市町内会・自治会連合会の代表
		越水 淳	
7	代表施設関係団体	そのだ りえ	NEST Machida 統括責任者
		園田 理恵	
8		ひぐち けんじ	リス園 園長
	樋口 健治		
9	分野観光	さかもと あい	一般社団法人町田市観光コンベンション協会
		坂本 愛	

日程	主な内容
第1回 2022年8月31日（水）	検討委員会趣旨の説明（目的、スケジュール等） 計画骨子の説明及び意見交換
第2回 2022年12月12日（月）	計画案の説明及び意見交換
第3回 2023年2月8日（水）	計画案修正の説明及び意見交換
第4回 2023年8月 日（ ）	市民意見募集結果の報告及び回答案の説明 計画案修正の説明及び意見交換

※2 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画改定庁内検討会

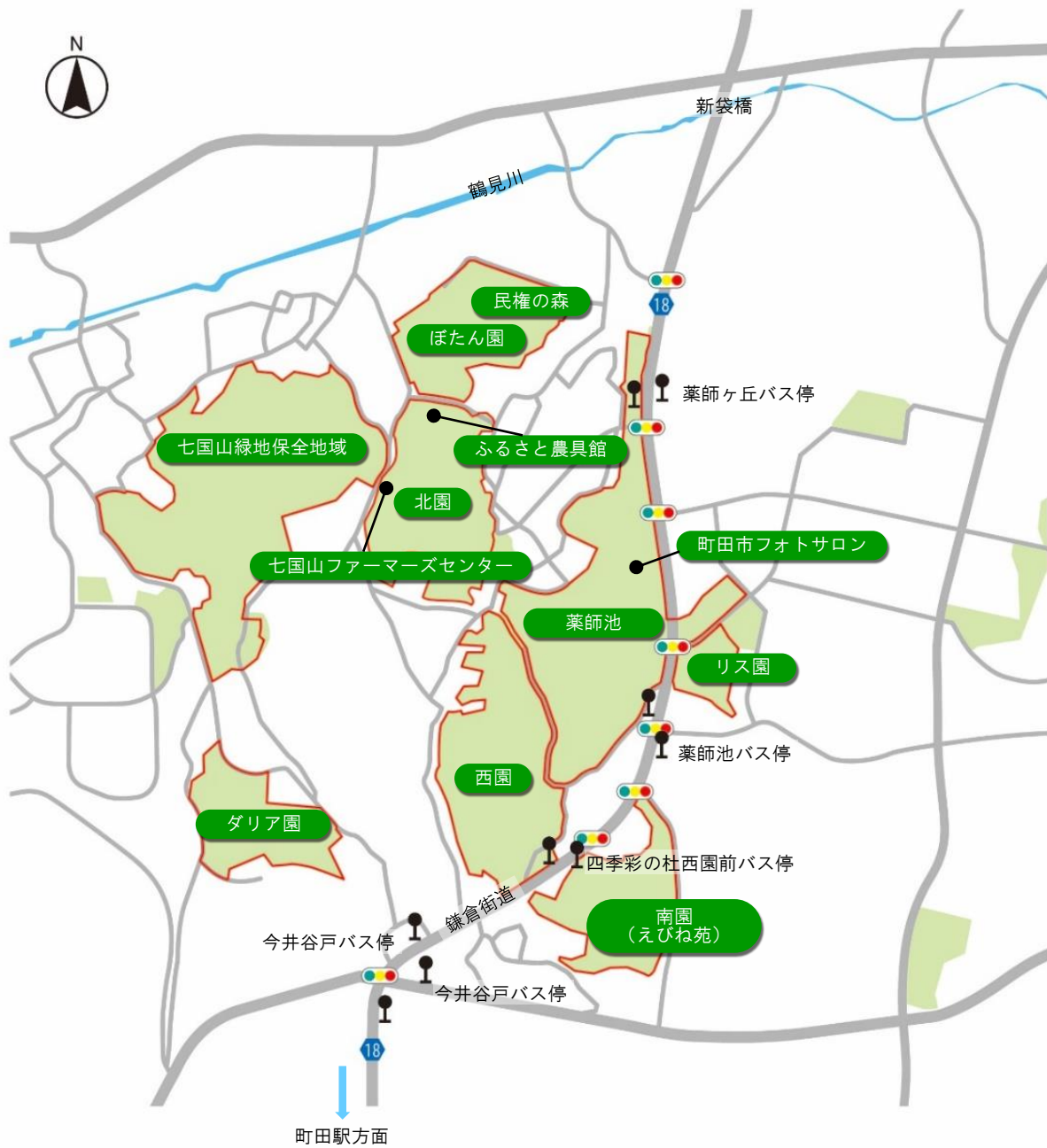
- ・ 政策経営部企画政策課長
- ・ 地域福祉部障がい福祉課長
- ・ 経済観光部農業振興課長
- ・ 都市づくり部交通事業推進課長
- ・ 都市づくり部公園緑地課公園管理担当課長
- ・ 文化スポーツ振興部文化振興課長
- ・ 経済観光部観光まちづくり課長
- ・ 道路部道路政策課長
- ・ 都市づくり部公園緑地課長
- ・ 生涯学習部生涯学習総務課担当課長

日 程	主な内容
第1回 2022年7月1日（金）	検討趣旨の説明（目的、スケジュール等） 計画の構成、ランドデザインの検討
第2回 2022年7月27日（水）	計画骨子案、基本理念、現状と課題の整理、基本方針、その他骨子案全般の検討
第3回 2022年9月29日（木）	経営会議の報告 整備の方向性、計画の構成、四季彩の杜で行う取組の庁内での連携の検討
第4回 2022年10月18日（火）	子ども関連部（子ども生活部・学校教育部） 意見集約結果報告、計画素案（概要）の検討
第5回 2022年12月22日（木）	経営会議及び検討委員会の報告 計画案修正の検討
第6回 2023年2月7日（火）	計画案修正の説明及び意見交換
第7回 2023年4月 日（ ）	検討委員会の報告 計画案修正の検討
第8回 2023年7月 日（ ）	市民意見募集結果の報告及び回答案の検討 計画案修正の説明及び意見交換




### 3. 施設概要

四季彩の杜の施設概要について示します。  
施設位置は下記の通りです。




## ① 薬師池


薬師池	
概要	<p>1982年に「新東京百景」、1998年には「東京都指定名勝」に指定されています。さらに、2007年に「日本の歴史公園100選」に選定された町田市を代表する公園です。園内中心部には池があり、梅、椿、桜、花しょうぶ、大賀ハス、新緑・紅葉等、四季折々の彩が訪れる人々を楽しませてくれます。</p> <p>園内には萬葉集に詠まれている70種の草花のほか260種の山野草が植栽されており、それらを間近に楽しめる「萬葉草花苑」や野津田薬師といわれ薬師如来様が祀られ長く親しまれる薬師堂があります。</p> <p>江戸時代の古民家2棟（国重要文化財 旧永井家住宅と東京都指定有形文化財 旧荻野家住宅）が移築されています。また、園内には市制施行40周年記念モニュメント「自由民権の像」も建立されています。</p>
開園時間	午前6時～午後6時（6月～8月は午前6時～午後7時） 駐車場は午前5時～午後10時
休園日	年中無休
写真	 

町田市フォトサロン	
概要	武蔵野の面影をとどめる、心やすらぐ景勝の地・薬師池公園にあり、展示の企画、写真愛好家の個展、グループ展での利用、撮影会、講座の開催などの活動を行っています。
開館時間	午前9時30分～午後4時30分
休館日	毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）
写真	


## ② 西園（ウェルカムゲート）


西園（ウェルカムゲート）	
概要	複数の公園から成る四季彩の杜エリアの核となる施設として2020年4月に開園。町田産農産物を販売する直売所や、カフェ・レストラン、ラボ・体験工房、芝生広場、展望広場、農園などを擁し、食事や散歩が楽しめます。エリア全体を1つの公園とみなすブランディングにより、「集う」「ただ居る」ことができる公園として役割付けをし、園内建物とランドスケープ空間を整備しています。
開園時間	午前5時～午後10時 駐車場同様
休園日	年末年始（12/29～1/3）、臨時休館あり（駐車場は年中無休）
写真	

## ③ リス園


リス園	
概要	リス及びモルモット等の小動物の飼育、放育を行う四季彩の杜の核となる集客施設。就労継続支援B型施設としての役割も担っています。特殊フェンスで囲まれた約2,500㎡のすり鉢状の放飼場には約200匹のタイワンリスが放し飼いされています。他にもウサギやモルモットなどとふれあうコーナーや、リスグッズが豊富な売店もあります。
開園時間	午前10時～午後4時（4～9月、日祝のみ午前10時～午後5時）
休園日	毎週火曜日、年末年始（12月27日～1月2日）、6月、9月、12月の第1火曜日から金曜日（園内整備のため）
写真	

#### ④ ぼたん園


ぼたん園	
概要	薬師池公園の北側に位置する民権の森公園内にあります。当園には約330種類1,700株のボタンが植え込まれ、4月下旬から5月上旬にかけて、赤やピンク、白、黄色などの色鮮やかな大輪の花を観賞できます。また、地形は七国山と連なる比較的緩やかな、標高75～90メートルの南斜面になっています。さらに、自由民権運動の指導者であった石坂昌孝の墓が隣接し、園内にはその長女美那子と北村透谷が出会ったゆかりの地を記念した、自由民権の碑もあります。この公園に接して、東京都が指定する町田民権の森緑地保全地域が広がっています。
開園時間	午前8時30分～午後4時（通年） ※有料開園時期：4月中旬から5月上旬（開園時間は同じ）
写真	

民権の森緑地保全地域	
概要	鶴見川右岸に位置し、多摩丘陵の一角を占め、七国山緑地保全地域に連なる緑地帯です。区域は民権の森緑地保全地域に指定され、クヌギ・コナラ等を主体とする雑木林が優占し、林内にはベンチ等が設置され散策が楽しめます。
写真	



## ⑤ 北園

北園	
概要	<p>ぼたん園の南側から西端をふるさと農具館、七国山ファーマーズセンター、東端を野津田町住宅地、南端を生産緑地に挟まれる約7.3haを計画地とし、「豊かな谷戸山の自然や田園風景を後世に継承するとともに、新しい農業を活かした地域づくりと緑地整備（2011年基本構想より）」を目指して、緑地整備が計画されています。</p>
写真	

七国山ファーマーズセンター	
概要	<p>市民の方が自然や農業とふれあうことのできる拠点施設として設置されています。農業に関する資料の展示のほか、各種イベントや講習会の実施など、農業情報の発信地としての役割を担っています。また、七国山散策の休憩場所としても利用可能です。</p>
開業時間	<p>2月～10月：午前9時～午後5時 11月～1月：午前9時～午後4時30分</p>
休業日	<p>毎週月曜日、年末年始（12月25日～1月10日）</p>
写真	

ふるさと農具館	
概要	町田の農業を後世に継承するため、また多くの市民に農業への理解を深めてもらうことを目的に設置されています。パネル館では農業をテーマとしたパネルや写真を展示し、町田の農業などを紹介しています。ふれあい館では、農家の人が使ってきた農機具や生活道具を展示、体験実習館では七国山地区で収穫した菜種を使った油しぼりを毎月1回行い、ここでつくられたなたね油の販売を行っています。
開館時間	2月～10月：午前9時30分～午後4時30分 11月～1月：午前9時30分～午後4時
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月28日～1月5日）
写真	

## ⑥ 七国山緑地保全地域

七国山緑地保全地域	
概要	町田市の中心部山崎町から野津田町にかけて、七国山という標高128.4メートルの小高い丘があります。これは、かつては頂上より相模、甲斐、伊豆、駿河などの7つの国を眺めることができた山であったことから、峠にその名が付けられたといわれています。現在は「七国山緑地保全地域」に指定されています。この七国山を縦断して、鎌倉古道（鎌倉時代に関東各地から鎌倉へ通じる道のひとつ）が通っており、石碑「七国山鎌倉街道の碑」が建てられています。その側には、街道を往来した旅人や馬などののどをうるおした井戸であるとい伝えられてきた「伝鎌倉井戸」があり、古道のおもかげを偲ぶことができます。
写真	 

## ⑦ ダリア園

ダリア園	
概要	山崎町の小高い丘にあり、関東以西で最大級のダリア園です。赤、白、黄色など約500品種、4,000株の大・中・小輪のさまざまなダリアが咲き競います。ダリア独特の花色である二色咲き、絞り咲き、ブレンド（ぼかし）など美しさを楽しむ品種や、花径30センチを超える巨大輪から3センチ程のポンポン咲き品種までを一堂に集めています。ダリア園では、年間を通して、障がいのある方たちが、四季折々の草花を栽培し販売しています。
開園時間	午前9時30分～午後4時30分（入園は午後4時まで） 駐車場同様 ※有料開園時期：6月下旬～11月上旬（期間中無休）
写真	

## ⑧ 南園（えびね苑）

えびね苑	
概要	園内では、ジエビネ、キエビネ、タカネエビネなど約5,000株のエビネが群生するほか、クマガイソウ、クリンソウなどの野草も観賞できます。また、高松宮両殿下が御愛好されていたキエビネを公開しています。また、アジサイが咲く6月上旬には、約10日間の無料開園をして、さまざまな種類のアジサイを鑑賞することができます。17種類、約5,000株が植栽されています。
開園期間	4月下旬～5月上旬（有料） 6月中旬～6月下旬（無料）
開園時間	午前9時30分～午後4時
写真	